

本のぽけっと

3・4年生に
おすすめする本

市川市立図書館



きかせたがりやの魔女

岡田 淳 / 作 はたこうしろう / 絵 偕成社

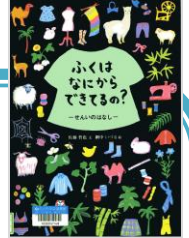
たいていの小学校には、その学校の魔女か、魔法使いがいる。小学校5年生だったぼくは、とつぜんあらわれた魔女のチヨジョさんに、魔女や魔法使いの話をかかされた。



はじめは心配していたけど、2か月ごとにあらわれては話をするチヨジョさんと、おとものクログミをたのしみに待つようになる。

ふくはなから できてるの？

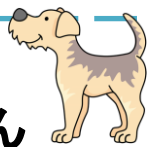
佐藤 哲也 / 文 網中いづる / 絵
福音館書店



みなさんは今着ているふくが何からできているか知っていますか？ヒツジの毛、カイコからできた絹、綿花の実のワタ。昔の人は身近な動物や植物からせんいをとりだしてふくを作ってきました。現代では新しい材料からせんいをくりだすことが考えられました。読み終わった後、きっとふくのタグを見たくなりますよ。

まいごのまいごの アルフィーくん

ジル・マーフィ / 著 松川真弓 / 訳
評論社



コイヌのアルフィーは、ご主人の男の子、チャーリーが結婚式に出るためあずけられた所でまいごになってしまいます。チャーリーは何度もアルフィーを探しにいきますが、なかなか見つかりません。アルフィーはまいごになった森で、キツネの夫婦に手軽な晩ごはんの食べかたなどを教わりながらすごしていました。ところがある日、密猟者の男につかまってしまいます。



ねこの風つくり工場

みずのよしえ / 作 いづのかじ / 絵 偕成社



町の大通りから少しはなれた小高い場所に、風をつくる工場がありました。この工場では、ねこたちが人間にないしよではたらいていました。灰色ねこのブラリは、ここで風をビンにつめるしごとをしていました。ところがある日、ブラリは風の主原料である“わらい声のかけら”をペロッと飲みこんでしまいました。するといたずらをしたくてたまらなくなり、町へでていきました。続編『工場見学のお客さま』『まるタンクとパイプのひみつ』もあります。





300年まえから伝わりとびきりおいしいデザート

エミリー・ジェンキンス／文 ソフィー・ブラッコール／絵 横山和江／訳 あすなる書房

「ブラックベリー・フル」というおいしいデザートは、300年前から伝わる冷たいデザートです。ブラックベリーとホイップクリームなどで作るこのデザートを300年前、その100年後、



そのまた100年後、それからまた100年後の4つの時代の4つの家族が作っています。冷蔵庫がなかったり、あわだてに使う道具や、食事の様子なども時代によっていろいろ変わっていきませんが、ボウルをなめたくなる気持ちも、どの時代もいっしょです。



ぼくらは鉄道に乗って

三輪裕子／作 佐藤真紀子／絵 小峰書店

小学校4年生の冬休み、悠太の住んでいるアパートに、同じ学年の理子が引っ越してきた。理子は、家族にないしよで、住んでいる調布から電車で2時間以上かかる千葉の大原に行きたがっていた。鉄道好きの悠太と、1学年上で同じく鉄道好きの隼人は、大原へのルートを探し、協力する。理子と悠太が行くことになった秘密の旅の結末は？



ネコの家庭教師

南部和也／さく さとうあや／え 福音館書店



ノラネコのベスは、市場で馬車にひっかかり、お城にまよいこみます。そこで、女王様の孫のトリア姫と出会い、いっしょにくらすために家庭教師になりました。ノラネコがおてんばのトリア姫に教えるのは大変です。しっぽに絵の具をつけて絵を描いたりするちょっと変わった家庭教師です。



「本のぼけっと」は、図書館から小学生のみなさんにおすすめしている本のリストです。

年に2回、最新号と基本版を各市立小学校に配布、市立図書館、関連施設でも配布しているほか、

バックナンバーはホームページでもご覧いただけます。また、ここで紹介している本は市川市の図書館で借りることができます。



中央図書館 平田図書室 自動車図書館 行徳図書館 信篤図書館 南行徳図書館 市川駅南口図書館